

科目名	公衆衛生看護学演習Ⅱ Public Health Nursing SeminarⅡ		担当教員 (研究室番号)	清水 真由美 (408) 中北 裕子 (404)		教員への連絡方法 (メールアドレス)							
履修年次	1年次 後期	科目区分	専門科目		選択区分	コース 必修	単位数 (時間)	2(30)		授業形態	演習	科目等履修生 遠隔授業	否 一部
ディプロマ・ポリシー (DP)	主要なDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していきける研究能力を身につけている。											
	関連するDP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。											
科目目的	公衆衛生看護学領域で用いられる理論や研究方法について、実践への有効活用事例を用い理解を深め、自己の研究テーマに適した研究デザインを探索する。												
到達目標	1. 公衆衛生看護学領域の研究において用いられる理論や研究方法を理解することができる。 2. 自己の研究テーマに関連した文献レビューを行うことができる。												
成績評価方法 (基準)	プレゼンテーション(40%)、レポート(40%)、演習に取り組む姿勢(20%)												
教科書	特に指定しない												
参考書等	山川みやえ・牧本清子編：よくわかる看護研究論文のクリティーク 第2版 日本看護協会出版会2020 福原 俊一：リサーチ・クエスチョンの作り方 第3版 健康医療評価研究機構、2015 その他の資料・参考図書は随時紹介する。												
受講者へのメッセージ	計画的に、積極的に演習に臨んでください。												
備考	授業方法は、担当教員および履修者と相談の上決定する。												
回	学習項目		学習内容					主担当 教員	授業 方法				
1回	オリエンテーション		授業目標、学習内容・方法、評価方法について説明する。					清水	ライブ 配信				
2回	文献レビュー研究		自己の研究テーマに関連する文献レビューの文献を1つ選び、発表する。					清水	ライブ 配信				
3回	地域診断と地域の健康課題 1		地域課題の優先順位の決定について学び、特論で明らかにした地域課題の優先順位および地域課題を解決するために必要な対策について検討する。					中北	ライブ 配信				
4回	公衆衛生看護学領域に関連する研究の実際 1		地域における母子保健に関する研究の実際について学ぶ。					中北	ライブ 配信				
5回	公衆衛生看護学領域に関連する研究の実際 2		外国における研究の実際について学ぶ。					清水	ライブ 配信				
6回	公衆衛生看護学領域に関連する研究の実際 3		在留外国人に関する研究の実際について学ぶ。					清水	ライブ 配信				
7回	地域診断と地域の健康課題 2		地域診断により明らかになった地域課題に関連する各自の職域における事例をまとめ、発表する。					清水 中北	ライブ 配信				
8回	関連分野の論文のクリティーク		自己の研究テーマに関連する文献のクリティークを行う「よくわかる看護研究論文のクリティーク」の抄読					清水	ライブ 配信				
9回	公衆衛生看護学領域に関連する研究の実際 4		外国における研究の実際について学ぶ。					清水	ライブ 配信				
10回	地域における質的研究の実際		M-GTAの実際について学ぶ。					中北	ライブ 配信				
11回	関連分野の論文のクリティーク		自己の研究テーマに関連する文献のクリティークを行う「よくわかる看護研究論文のクリティーク」の抄読					清水	ライブ 配信				
12回	公衆衛生看護学領域に関連する研究の実際 5		産業保健に関する研究の実際について学ぶ。					清水	ライブ 配信				
13回	公衆衛生看護学領域に関連する研究の実際 6		普及と実装研究の実際を学び、研究成果の社会への還元について検討する。					学外 協力者	ライブ 配信				
14回	公衆衛生看護学領域に関連する研究の実際 7		健康格差に関する研究論文のクリティーク (量的研究)					学外 協力者	ライブ 配信				
15回	地域診断と地域の健康課題 3		地域の健康課題に対する健康教育を企画立案し、発表する					清水 中北	ライブ 配信				